YKK AP News Release ..... 2026 年 11 月 2 日

光と窓が生む空間、歴史と未来をつなぐ企業ミュージアム

「YKK AP 技術館」が「日本空間デザイン賞 2026」で最高賞「KUKAN OF THE YEAR」を受賞

YKK AP 株式会社（本社：東京都千代田区、社長：魚津 彰）は、一般社団法人日本空間デザイン協会および一般社団法人日本商環境デザイン協会が共同主催する日本最大級の空間系デザインアワード「日本空間デザイン賞 2026」において、YKK AP の技術の歩みとモノづくりの精神を発信する展示施設「YKK AP 技術館」（富山県黒部市）が、応募総数 768 作品の中から「企業プロモーション空間」の金賞を受賞し、さらに各部門の金賞 11 作品の中から選出される最高賞「KUKAN OF THE YEAR」を受賞しましたのでお知らせします。なお本受賞は、施設の空間・展示を手掛けた株式会社丹青社、株式会社アプルデザインワークショップとの共同受賞となります。



「YKK AP 技術館」外観



「YKK AP 技術館」内観



括弧をグラフィックに使用



贈賞式の様子

(株)アプルデザインワークショップ 代表取締役所長 大野秀敏氏（左から 2 番目）、
(株)丹青社 クリエイティブディレクター 石河 孝浩氏（左から 4 番目）、
YKK AP(株) YKK AP 技術館 館長 谷畑 弘之（右から 3 番目）

YKK AP 技術館は、建材事業の起点となった旧アルミ溶解押出工場建屋を活用・改修した企業ミュージアムです。既存のトラス構造や鉄製窓などを残しつつ、建屋壁面の一部を自社製カーテンウォールにリノベーションし、窓から注ぎ込む自然光もデザインの要素として取り入れました。また、「技術者が語る」空間づくりを軸に、窓に見立てた（ ）や［ ］などの括弧でくくったサインやグラフィックを展開。自社の窓・建材技術の歩みを体感しながら、カーテンウォール越しに未来を望む窓の会社ならではの空間・展示体験が高く評価されました。

YKK AP はこれからも、デザイン性と機能性を融合させたモノづくりを推進するとともに、地域や社会と深くつながる魅力ある空間づくりに取り組みます。

【受賞内容】

施設名	YKK AP 技術館
賞名	日本空間デザイン賞 2026 「KUKAN OF THE YEAR」
施設概要	1959 年竣工のアルミ溶解押出工場建屋をリノベーションし、YKK AP の「モノづくりと技術への挑戦の歴史をたどり、未来への成長につなげる」ことをコンセプトとした展示施設。建材事業の開始からどのように成長・発展していったのか、モノづくりの技術を軸に紹介している。2024 年 11 月開設。
ポイント	①建材事業の起点となった旧アルミ溶解押出工場をリノベーション ②「光」と「素材」を要素とした展示デザイン ③技術者が語る世界観の演出

「YKK AP 技術館」空間・展示のポイント

① 建材事業の起点となった旧アルミ溶解押出工場をリノベーション

YKK AP 建材事業創業の地（富山県黒部市）に 1959 年に竣工したアルミ溶解押出工場の建屋を保存・活用。無断熱建築を全面断熱改修して BELS 評価（※）星 5 相当の省エネ性能を達成。既存のトラス屋根や構造を継承しながら、解体・新築時の CO_2 排出量を大幅に削減しました。

② 「光」と「素材」を要素とした展示デザイン

建屋壁面にはリサイクルアルミ材 100%の自社製カーテンウォールを採用し、外部の光と内部をつなぐことで多様な空間の表情を生み出しています。展示空間には、当時の工場で山積みされていたアルミ押出材の記憶を積層什器として再現。窓の部材であるアルミ押出材、樹脂押出材、木材を積層させた什器を配置し、窓の素材の変化と当時の工場の気配を感じる空間を演出しています。また、建築改修の特徴である「黒部川の砂利を用いた洗い出し壁」の一部を磨いて平滑にし、そこに繊細な解説グラフィックを施すなど、建築素材と展示デザインが見事に調和しています。


窓から注ぎ込む自然光



木材を積層させた什器



黒部川の砂利を用いた洗い出し壁

③ 技術者が語る世界観の演出

「技術者が語る」を空間づくりの軸とし、窓に見立てた（ ）や［ ］などの括弧でくくったサインや什器などの VI（ビジュアル・アイデンティティ）に展開。展示説明動画についても、元社員を含めた技術者による生の声を使用。時代（チャプター）の移り変わりに合わせて書体や形状を変化させ、情緒的に歴史を辿ります。展示の最後には、大型の括弧のオブジェとカーテンウォール越しに広がる富山の空（未来）を望む、窓の会社ならではのストーリー性ある展示体験を提供しています。


括弧を VI に展開


大型の括弧のオブジェとカーテンウォール越しに広がる空

【ご参考】

日本空間デザイン賞とは

日本空間デザイン賞は、一般社団法人日本空間デザイン協会と一般社団法人日本商環境デザイン協会が共同で主催する、日本で唯一かつ最大級の空間デザインアワードです。国内外の優秀なデザイナーや、卓越したデザイン作品を発掘し、評価をすることを目的に開催。2019 年より開始し、今年で 8 回目を迎えます。

https://kukan.design/

※：「Building-Housing Energy-efficiency Labeling System」の略称。一般社団法人 住宅性能評価・表示協会が運営する建築物の省エネ性能を表示する第三者認証制度です。